

# パレスチナを考える映画とトークの集い

パレスチナはこの60年間、イスラエル国家の攻撃にさらされ続けてきました。

ガザ地区では、イスラエルによる武力攻撃のみならず厳しい封鎖によって生活に必要な物資や医薬品が不足し、現地の人々の生活は困窮しきっています。また、ヨルダン川西岸地区のパレスチナ領土は、イスラエルが不法に建設する分離壁によって、ずたずたに分断されています。

こうした状況にあるパレスチナの現状をあらためて考えたいとの思いで、私たちはこの集会を計画しました。

今回、分離壁に対する抵抗を続けるビリン村のドキュメンタリー映画を観るとともに、仙台在住のパレスチナ人であるハテム・エルアッサーさんから、パレスチナ人として生きることの思いをお聞きしたいと考えています。

私たちに何が求められているのかを、皆さんとともに考えていきたいと思っておりますので、ぜひともご参加くださいますよう、お願いいたします。

## ∞パレスチナを考える映画とトークの集い∞

日 時：12月5日（日）午後1時半～4時

場 所：仙台市市民活動サポートセンター

（広瀬通・東二番丁通交差点、北西角）

映画：「ビリン闘いの村ーパレスチナの非暴力抵抗」(61分)

トーク：ハテム・エルアッサーさん

参加費：300円

主 催：パレスチナと仙台を結ぶ会

連絡先：TEL (022) 251-3106（石川行政書士事務所）

E-Mail：isigy@ybb.ne.jp